

## 防犯指導隊広野分隊 特別功勞団体受賞を報告



↑ 町長に受賞を報告する松本功隊長（中央）と長谷川忠昭隊員（左）  
11月15日（金）、防犯指導隊広野分隊が広野町を訪れ、特別功勞団体受賞を遠藤町長に報告しました。このたびの受賞は、震災の影響により富岡地区各分隊の活動休止の中、唯一広野分隊が平成23年11月から活動を再開し、復興関連作業員の増加、交通面の変化などがあるなか積極的に防犯活動への取り組みを行ったことが評価されました。

## 広野町中学生海外教育交流 派遣事業報告会



↑ カナダ研修の成果を報告する広野中学生  
11月2日（土）、広野町公民館において、広野中学生が海外研修で行ったカナダ国での報告会が行われました。国際感覚の醸成とグローバル化に対応できる人材育成を図るため、広野町では次世代を担う子どもたちをカナダに派遣しています。生徒が感じた日本との文化の違いや変容した価値観について、3グループに分かれ発表しました。

## 柴橋正直岐阜市長が来訪



↑ 岐阜市から広野町に派遣されている職員の激励と町の台風19号等お見舞いに来訪された柴橋市長（右）  
11月7日（木）、岐阜県岐阜市の柴橋正直岐阜市長が広野町を訪れ、岐阜市から広野町に派遣されている職員を激励するとともに、広野町が台風19号等の災害により被害にあわれたことについてお見舞いを賜りました。  
柴橋市長は、「台風19号等の災害により、広野町の皆さんが大変な苦勞をされ、町内の河川、道路に被害があったと認識しております。岐阜市としても支援職員の派遣を継続していき、皆さんと共に広野町の復興に寄与していきたい。」と話していただきました。

## ふるさと応援寄付金特産品出発式



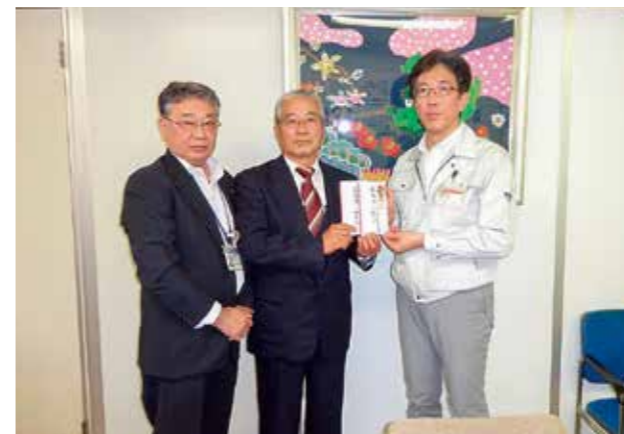
↑ 出発式に臨んだ広野産の特別栽培米生産農家と関係者の方々  
11月1日（金）、ふるさと応援寄付金特産品出発式を広野町役場前駐車場で実施しました。平成27年度から町内のコメ栽培農家支援の一環として、農薬や化学肥料の使用を抑えた特別栽培の新米を返礼品としており、広野町に1万7千円以上のふるさと応援寄付金（ふるさと納税）をした方へ広野産の特別栽培米20キログラムを全国各地の約450人に発送しました。

## 広野町消防団機能別団員に辞令交付



↑ 秋田団長から代表で辞令を受け取る消防団OB渡辺忠義団員  
11月1日（金）、広野町役場において広野町消防団機能別団員の辞令交付式が行われました。機能別団員は、消火活動の後方支援や救護活動、予防啓発活動を行い、消防団活動を補完する役割を担い、町職員や町消防団OBら75人に辞令が交付されました。式では、町消防団の秋田英博団長が団員代表で町消防団OBの渡辺忠義さんに辞令を手渡し、「住民生活の安全安心を守るため活動をお願いします。」と激励しました。

## いわき市に義援金寄付



↑ 飯尾部長（右）に義援金を手渡す町社会福祉協議会根本衛副会長（中央）  
10月25日（金）、広野町職員と広野町社会福祉協議会職員有志らは東日本大震災および福島第一原子力発電所事故発生時に避難者の受け入れなどの支援を受けたことの恩返しを込め、台風19号の義援金として164,030円をいわき市に寄付しました。広野町社会福祉協議会根本衛副会長と松本貴文事務局長がいわき市役所を訪問し、飯尾仁保健福祉部長に義援金を手渡しました。

## 復興ありがとうホストタウン 登録証授与



↑ 橋本聖子五輪相（右から4人目）出席のもと、登録証を受けた広野町長（右から7人目）  
10月1日（火）アルゼンチン共和国の「復興ありがとうホストタウン」として登録されたことに伴い、11月4日（月）、Jヴィレッジで開催された「復興ありがとうホストタウンサミットin Jヴィレッジ」の席上で県内の9市町村と共にホストタウン連絡協議会から復興ありがとうホストタウン登録証が授与され、交流の推進へ決意を新たにしました。復興ありがとうホストタウンは東日本で被災した福島県、宮城、岩手の三県の自治体が登録でき、震災後に支援を受けた国・地域との交流を通し、感謝を伝え復興した姿を発信します。

## 東日本大震災の記録第Ⅲ版を発行



↑ 東日本大震災の記録Ⅲの発行を喜び鈴木委員長（中央）、松本副委員長（左）  
10月1日（火）、東日本大震災の事実を後世に伝えるため、震災記録誌「福島県広野町東日本大震災の記録Ⅲ」を発行しました。広野町東日本大震災の記録編集委員会の編集によるもので、当記録誌の構成は、A4判、オールカラー、154ページとなっています。記録の対象期間は、平成28年3月から平成31年4月までとなっており、既に発行している「福島県広野町東日本大震災の記録Ⅱ」の対象期間である平成26年4月から平成28年3月以降のものとなっています。  
記録誌は、11月上旬、町民に全戸配布しました。